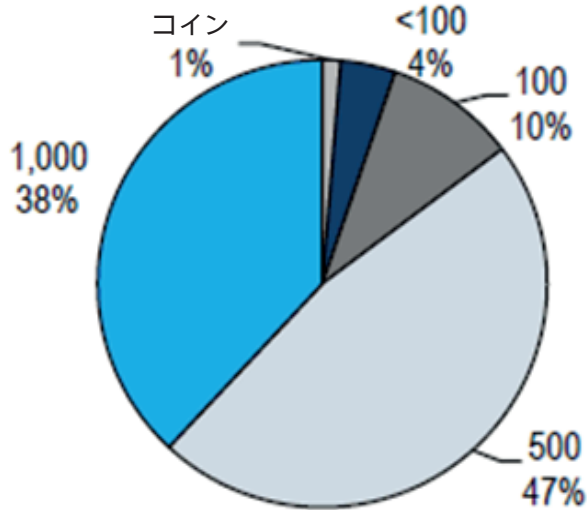
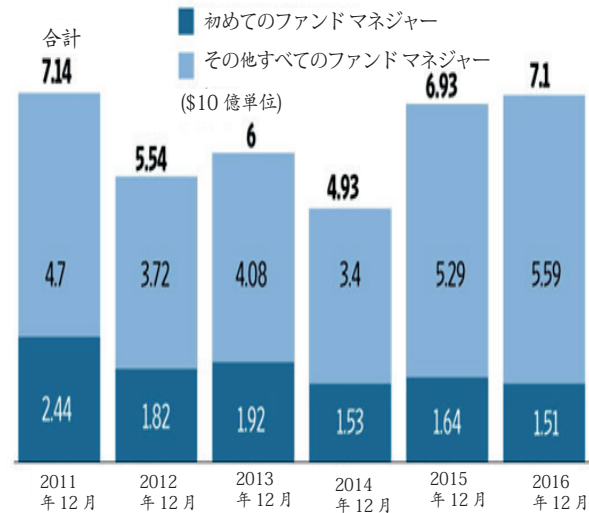


500 ルピーと 1000 ルピー紙幣が通貨流通高の 85% を占める



出典: RBI, UTI MFUTI MF

インドに拠点を置く未公開株式投資会社(PE)とベンチャー投資会社(VC)が保有する現金の山vs.取引高



出典: Preqin, DealStreet Asia

1. インド政府は 500 ルピーと 1000 ルピー紙幣を廃止

汚職(「黒い金」)と脱税を取り締まるべく、インド政府は廃止された 500 ルピーと 1000 ルピー紙幣が、もはや法定通貨とは見做されないことを発表しました。これらの紙幣は通貨流通高の 85% を占め(図 1)、現金取引への依存度が大きい産業が最も打撃を受けるので、短期的な経済活動の低迷が予想されます。しかし、長期的な動向は非常に肯定的に見做されており、汚職撲滅に向けた大きな前進です。

2. 連邦共和国内閣は、小麦価格(MSP)のわずかな引き上げを承認し、予算発表日を伝える

インドの連邦共和国内閣は、(播種時期の開始時に)小麦の最低支持価格(MSP)を 6.6% 引き上げることを承認しました。これは、主要な小麦産地のパンジャブ州とウッタル・プラデーシュ州(併せてインドの小麦生産の 40% 以上を占める)の農家に幾らかの小休止を与えることを意図しています。同時に、政府はまた様々なスキームとプロジェクトの実施を加速するため、通常よりも早く 2017 年 2 月 1 日に 2017 年-2018 年の連邦共和国予算を提示することを決定しました。

3. インドに拠点を置く未公開株式投資会社(PE)とベンチャー投資会社(VC)が保有する現金の山は、過去 6 年間での最高額に近づく

Preqin のデータ(図 2)によると、インド系ファンドによる資金調達額は、\$ 71 億に上昇しています。インドのマクロと改革の筋書きを巡る国際的な期待感の改善は、ファンドマネジャーの資金調達意欲の増加に反映されています。これには、契約/取引高の減少が同時に生じますが、投資家によれば、これはファンドマネジャーの間に、より高い規律が備わっている証であるとのこと。

4. インドと日本は 6 年間に亘り交渉してきた核問題に合意

この合意により、インドはクリーンな電力を供給し、インドのエネルギー需要を満たすために、日本の高精度の核技術へアクセスし、購入することができるようになります。この交渉はクリーン エネルギーの利用と開発を促進するために、東京で開かれたインドと日本間の毎年恒例の二国間首脳会談の間に調印されました。

5. GST 協議会が、GST レート(物品・サービス税率)構造を公表

4 層からなる GST レート構造が、11 月に発表されましたが、冬季開催の議会で議論される予定です。これは 2017 年 4 月の実施目標期限を満たす上で積極的な動きです。28% を占める最高の階層は、超贅沢品に適用することが提案されており、その一方で、穀類を含む消費者物価指数(CPI)を構成する品目のほぼ半数に税率ゼロが適用される予定です。したがって、消費者物価指数(CPI)に関する正味の影響は、管理可能であると期待されています。

6. 10 月の消費者物価インフレーション(CPI)は弱まり、中核は依然難しい状態が続く

10 月の対前年比消費者物価指数は、9 月が 4.4% 上昇であったの対し、4.2% 上昇したと発表されました。低調な消費者物価指数の上昇率は、主として法外なベース効果-食品価格によるものであり、中核となるインフレーションは依然難しい状況が継続すると予想されますが、今のところ中央銀行の目標の範囲内にあります。

7. RBI(インド準備銀行)は、FPI(海外間接投資)の投資可能な証券分野を拡大

連邦共和国予算(2016 年-2017 年)の発表に関して、インド準備銀行(RBI)は非上場企業の債券と証券化された債務を含めるため、社債ルートの下で海外間接投資家(FPI)による投資可能な投資品目を拡大しました。

この報告書は株式やユニットのオファーの性質を持つものではなく、意見や広告の提案や提示でもありません。これは何らかの証券の利率や価格の起こり得る将来の動きに関する何らかの予測や表示の性質を持つものではありません。上記の報告書の内容は、特定の目的、経済状態、そしてこの報告書を受け取る特定の人の特定のニーズを顧みず、情報提供のみを目的としています。何らかの証券や有価証券への投資と本文書に言及されている投資戦略の妥当性に関しては、アドバイスを求めてください。